

認知症と診断されたご本人とともに、一步を踏み出せたら...

「おれんじドア町田」は、認知症の診断を受けている人、不安を抱えている人、家族、ボランティア、スタッフがお茶を飲みながら認知症に関する不安や生活での悩み事などを話し合う場として4年前に始まりました。
自分の話をする事、相手の話を聞くことで、みんなが一步前に進むことができる場所です。



リモートおれんじドア町田 開催中！

対面でのおれんじドア再開に向けて

コロナ禍の影響で休止していたおれんじドア町田は、昨年5月からはリモート開催という新しい形で再開しました。それぞれ自宅にいながらもお互いの顔を見ながら話しができるという利点がある一方、端末によってはフリーズしてしまい上手く会話に参加できなかったり、ご家族の協力がなければ接続できなかったりと、これまでよりも参加者が減ってしまっているのも現状です。先日は支援センター職員がタブレット端末を持ちご訪問することで、それまでお休みしていた方にもリモートおれんじドア町田へ参加頂くことが出来ました！

3密を避けるために会場を変更し、感染対策を徹底することで、何とか対面でのおれんじドア町田を再開出来るよう、現在調整中です。それまでは1人でも多くの方がリモートおれんじドア町田に参加できるようご支援していききたいと思います。

今後の開催予定

Zoomにて開催中 毎週金曜日 14時～15時00分 **おれんじドア町田**

◎毎週参加者の皆様へ招待メールをお送りしています

◎連絡先：鶴川第1高齢者支援センター 042-736-6927



誰もが集い、語り、不安や悩みを解消し自分らしく前に進める場になりたいと思っています。